

---

IS **インフィニット・ストラトス ~ 戦闘狂の白狼 ~**

tikky

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

IS インフィニット・ストラトス〜戦闘狂の白狼〜

### 【Nコード】

N5672Z

### 【作者名】

t i k k y

### 【あらすじ】

転校生は、世界で2番目の男性IS操縦者。

しかし、IS学園最悪の戦闘狂で学園最大の問題児。問題ばかりの転校生は、何を願い何を思うか。

## プロローグ（前書き）

作者の妄想が爆発した作品です。  
駄文ですが、よろしく。

## プロローグ

- side ???? -

<男>

「ぎゃあああああああああ」

男の悲鳴が木霊する。

<????>

「うるせえよ！ 黙ってる」

悲鳴を上げるその男に更に足が襲う。

<男>

「ぐえっ」

今度は、まともな悲鳴も上げられずに蛙のような悲鳴を上げる。

<????>

「たくよお〜。喧嘩売ってきてこの程度かよ。つまんねえぞ、おい

」!

ボロボロの男に更に拳を振り下ろす。  
すると、

<????>

「あ？ 死んだか？ まあいいか」

男の生死をろくに確認もせず、背を向けて去ろうとする。

<男>

「死ぬのはテメエだあああああ」

背を向けた瞬間に倒れていた男がナイフを構えて突撃する。

<?????>

「で？ それだけか？」

<男>

「な、なんで？」

男は状況が理解できなかった。

自分の最後にして最強の戦法が破られたこともショックだったが、それ以上に自分の目の前の男がナイフで指されたにも関わらず全く気にもしていないこの状況が理解できなかった。

<?????>

「好きにさせてこの程度か。テメエ、もういらねえや」

次の瞬間が男に来ることは無かった。

<?????>

「つまんねえなあ」

<?????2>

「何がつまんないって」

男が振り返るとそこには一人の女が立っていた。

<女>

「全く、休暇を好きに過ごすのはいいけど、仕事の手間を増やさないですよ。こいつ一人処分するのに、どれだけ掛かると思ってるの」

女は、男が死んだ事なんて気にもせず話す。

<?????>

「で、お前が来たって事は、仕事か？」

<女>

「ええ。日本にね」

<?????>

「日本。日本ね。って事は、3年近くは、あっちか」

<女>

「そういう事。あなたの機体と私の機体、両方持って行って来いって」

<?????>

「ほう。あの人形は全く役に立ってないってところか」

<女>

「そういう事になるかしらね。ま、とにかく出発は三日後よ」

<?????>

「三日後か。じゃあ、余裕あるな」

<女>

「あなたにしてみればね」

<?????>

「んじゃ、今から付き合えよ」

男は女の手を取ると、返事も聞かずにその場を去る。

<?????>

「ISS学園。退屈しのぎには丁度いい」

- side out -

- side ラウラ -

今、私は本国との定期連絡をしている。

<ラウラ>

「それは本当か、クラリツサ！」

<クラリツサ>

「はい。三日後にそちらに転校する事が決定しました。

転校手続きで時間が取られますので、実際に登校するのは一週間程掛かると思いますが」

自身も言葉が荒くなったが、電話越しの声も戸惑いを隠せないようだ。

<ラウラ>

「本国は、いったい何を考えているのだ」

<クラリツサ>

「一応、ストッパーとして、フリスベルグ大尉も転校するらしいですが。でも、階級的に体長が指揮官として動くことになると思いますが」

<ラウラ>

「フリスベルグだと！ あの女が私の言う事を聞く訳がないだろうが」

<クラリツサ>

「しかし、」

<ラウラ>

「いいか、クラリツサ。あの女と男は我が軍で一番の戦跡を持つが、一番の信頼できない奴らだ」

そんな奴と同じ任務することになるとは

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5672z/>

---

IS インフィニット・ストラトス～戦闘狂の白狼～

2011年12月18日23時51分発行